

## 第 4 公共施設の一体整備の必要性

### 1. 公共施設の一体整備の必要性について

市では、事業の推進の基本的な方向性として、

- ①市民の利便性向上、さらに将来を見据えた施設機能の整備
- ②最大限の公共施設の集約化・複合化の推進
- ③周辺整備を含めたまちづくりの視点での整備

という考えを示しています。さらに、

- ④防災拠点としての機能強化
- ⑤文化醸成、コミュニティ活動の機能強化

という 2 点を加え、公共施設の一体整備の必要性について、議論の参考とするため、事務局案として下記のとおりとりまとめました。

#### (1) 市民（公共施設利用者）の利便性の向上

- ・現在、公共施設が点在しており、これを集約することで、利用する側の市民の利便性の向上が図れる。
- ・現在も本庁舎周辺には、福祉事務所をはじめ公共施設が一定程度集約されているが、当初から計画的に建設されたものばかりではなく、その配置などから利便性が損なわれていることから、この改善を図る必要がある。

#### (2) 将来世代への負担の軽減

- ・公共施設については、令和 2 年度に策定した「銚田市公共施設等個別施設計画」において、将来人口の減少から、公共建築物の保有量（延床面積）を 40 年間で 30%削減する目標が掲げられており、その着実な実行が求められている。
- ・現在、築 30 年以上の公共施設が 5 割以上を占めている状況であり、一般的には老朽化が進むほど、維持管理費が増大していく。よって、老朽化が進んでいる施設については、一定のスパンで考えれば、建て替えを行うことが維持管理費の観点から合理的である。
- ・公共施設の適正配置を行うことにより、世代間負担の公平性も図ることができる。（公共施設の適正配置を行わずに、後年度に先送りした場合は、先送りされた世代以降の負担が増大する可能性が高い。）

#### (3) 新たなまちづくりの可能性

- ・庁舎整備に留まらず、公共施設の一体整備によって、より大きな「新たな人の流れ」ができ、人の流れは新たなまちづくりの可能性を秘めている。

- ・公共施設の一体整備に併せて、インフラを中心とした周辺整備を行うことにより、民間活力による商業施設、住宅開発の可能性が高まる。

#### (4) 災害に強いまちづくり

- ・本年の1月1日に能登半島地震が発生したが、本市においても今後発生が懸念される首都直下型大地震などに対応するための防災拠点の整備が求められている。
- ・近年線状降水帯などの発生による記録的な大雨などの災害の頻度が増加しているが、そのような災害により迅速に対応できる機能が求められている。
- ・公共施設等の一体整備によって、より様々な観点での防災拠点づくりを図ることが可能となる。

#### (5) 文化活動・市民活動等の支援

- ・合併以来、ハード面においては文化醸成を目的としたホールの整備を目指してきたが実現に至っておらず、引き続き整備の検討が求められている。
- ・文化醸成、また市民活動の活性化を図る観点から中央公民館機能だけでは賄えない機能も新たに整備を検討する必要がある。
- ・銚田市総合計画においても、文化・芸術は心豊かな生活を実現していくため必要不可欠なものであり、市民が文化・芸術活動に参加しやすい環境づくりが必要であるとしている。
- ・公共施設等の一体整備による利用者の利便性向上を図る観点からも、文化醸成・コミュニティ活動の機能強化も併せて整備を図ることが合理的である。

#### (6) その他

- ・駐車場及び会議室などの相互利用が可能となり、コスト削減及び利用環境向上が図れる。
- ・職員間の移動などの削減が図られ、コスト削減及び一層の連携が図れる。

## 2. 集約化・複合化する公共施設の検討

集約化・複合化する公共施設については、本基本構想検討委員会においてゼロベースで検討していただきます。市の公共施設のうち、新庁舎整備に併せて、集約化・複合化（一体整備）の対象とする公共施設の絞り込みを行っていただきます。

また、今回は集約化・複合化する公共施設の絞り込みを行い、絞り込んだ公共施設の配置等の検討については、別途行うことになります。

なお、参考として、集約化・複合化に関する事務局案について、下記のとおりとりまとめました。以下事務局案の説明等になりますが、委員会の議論においては、あくまでも参考としていただくようお願いいたします。

※事務局案・・・これまでの議論の経過及び令和2年度に策定した「銚田市公共施設等個別施設計画」【資料3参照】をベースに作成しました。

### (1) 基本的な考え方

集約化・複合化に関する基本的な考え方について、事務局案は以下のとおりとなります。

- 全ての公共施設を対象として、集約化・複合化する公共施設の絞り込みを行う。ただし、令和2年度以降に新築された施設については、除外する。よって、対象施設は、公共施設等個別施設計画の一覧によるものとする。
- 令和2年度に策定した「銚田市公共施設等個別施設計画」における第3章の「適正配置の方向性」及び「適正配置のパターン」をベースとする。ただし、新庁舎の整備について、第2期（R13～22年）からの前倒しを行うため、その他の公共施設についても、再編計画期間に囚われず行うこととする。
- 現時点で本市に存在しない施設は、その必要性を鑑みた上で検討するものとする。

【公共施設等個別施設計画の公共施設一覧】

大分類	中分類	施設名
行政系施設	庁舎等	銚田市役所、銚田市役所附属庁舎、大洋総合支所、旭総合支所
	その他行政系施設	警備本部詰所(大竹海岸)、原子力防災倉庫、仮設相談室、防災倉庫(当間)、防災倉庫(銚田)、防災倉庫(大洋)、防災倉庫(旭)、車庫(生活環境課)、公用車庫、生涯学習課倉庫、文化財保管庫
学校教育系施設	学校	銚田北小学校、銚田南小学校、白鳥東小学校、白鳥西小学校、上島東小学校、上島西小学校、旭東小学校、旭西小学校、旭南小学校、旭北小学校 銚田北中学校、銚田南中学校、大洋中学校、旭中学校
	その他教育施設	銚田学校給食センター、旭学校給食センター
市民文科系施設	集会施設	鳥栖地区学習等供用施設、舟木地区学習等供用施設、大川地区学習等供用施設、菅野谷地区学習等供用施設、青柳地区学習等供用施設、紅葉地区学習等供用施設、大和田地区学習等供用施設、大戸地区学習等供用施設、下富田地区学習等供用施設、借宿地区学習等供用施設、市営住宅集会場、白鳥西地区地域学習館、上島西地区地域学習館、和田地区集会場、旭地区学習等供用施設
社会教育系施設	図書館	図書館
	博物館等	環境学習施設、銚田市文化展示場(あけぼの館)、銚田中央公民館、大洋公民館、旭公民館
スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	銚田総合公園、社会体育施設(旧大和田小体育館)、社会体育施設(旧巴第一小体育館)、社会体育施設(旧徳宿小体育館)、社会体育施設(旧青柳小体育館)、社会体育施設(旧舟木小体育館)、銚田南柔剣道場、大洋体育館、大洋運動場、大洋武道館、くぬぎの森スポーツ公園、旭スポーツセンター
	レクリエーション施設・観光施設	涸沼観光センター
産業系施設	産業系施設	さんて旬菜館、農業振興センター、ふるさと見聞館
子育て支援施設	幼稚園・保育園・こども園	第一保育所、第二保育所、銚田北幼稚園、銚田幼稚園、つばさ幼稚園、旭幼稚園
保健・福祉施設	高齢福祉施設	福祉作業所(現のぞみ)、老人福祉センターともえ荘、ワークプラザ銚田、銚田市福祉事務所、いさいさプラザ幸遊館
	保健施設	ほっとパーク銚田、とっぴ・さんて大洋、銚田保健センター、大洋保健センター、旭保健センター
医療施設	医療施設	巴診療所
公営施設	公営施設	市営住宅
供給処理施設	供給処理施設	銚田クリーンセンター、親水公園内排水路浄化施設、汚泥再生処理センターエコパーク銚田、大洋サニタリーセンター
上水道施設	上水道施設	鳥栖配水所、西台浄配水場、串挽浄水場、青山配水場、大洋配水場、大洋配水場(配水ポンプ棟)、旭浄水場
下水道施設	下水道施設	銚田水処理センター、舟木地区農業集落排水処理施設、青山地区農業集落排水処理施設、上島西部地区農業集落排水処理施設
その他	その他	巴川排水機場、徳宿駅(トイレ)、商工会無料駐車場、新銚田駅前駐車場(詰所)、新銚田駅待合室、北浦湖畔駅(トイレ)等
閉校	閉校	旧青柳小学校、旧徳宿小学校、旧銚田小学校、旧諏訪小学校、旧新宮小学校、旧大竹小学校、旧串挽小学校、旧野友小学校、旧当間小学校

## (2) 検討から除外した公共施設

全ての公共施設を対象としましたが、事務局案においては、絞り込み作業をより明確化する観点から、以下の施設は検討から除外しました。次ページに、どの施設を除外したのかを示しています。

### ①既に公共施設として供用していない施設

- ・・・建物自体は存在する施設であるが、実際に公共施設として使用していない場合は、集約化・複合化の必要性はないため除外する。  
(例) 旧小学校（閉校小学校）など

### ②その場所になければならない施設

- ・・・地区集会所や小中学校、特定の施設の附属的施設などは、その場所にあることがそもそもの条件であるため除外する。  
(例) 地区学習等供用施設、下水道施設、各種駐車場・トイレなど

### ③施設利用者が著しく限定される施設

- ・・・一般の利用者が極めて限定されており、集約化・複合化の必要性が低い施設のため除外する。  
(例) 鉾田学校給食センター、上水道施設など

### ④別途再編計画を策定中（策定予定）の施設

- ・・・今回の計画とは別に再編計画などを策定若しくは策定予定の施設については、除外しました。  
(例) 保育所、幼稚園、鉾田クリーンセンターなど

①既に公共施設として供用していない施設を除外

②その場所になければならない施設を除外

③施設利用者が著しく限定される施設

④別途再編計画を策定中（策定予定）の施設

大分類	中分類	施設名
行政系施設	庁舎等	銚田市役所、銚田市役所附属庁舎、大洋総合支所、旭総合支所
	その他行政系施設	警備本部詰所(大竹海岸)、原子力防災倉庫、仮設相談室、防災倉庫(当間)、防災倉庫(銚田)、防災倉庫(大洋)、防災倉庫(旭)、車庫(生活環境課)、公用車庫、生涯学習課倉庫、文化財保管庫
学校教育系施設	学校	銚田北小学校、銚田南小学校、白鳥東小学校、白鳥西小学校、上島東小学校、上島西小学校、旭東小学校、旭西小学校、旭南小学校、旭北小学校 銚田北中学校、銚田南中学校、大洋中学校、旭中学校
	その他教育施設	銚田学校給食センター、旭学校給食センター
市民文科系施設	集会施設	烏栖地区学習等供用施設、舟本地区学習等供用施設、大川地区学習等供用施設、菅野谷地区学習等供用施設、青柳地区学習等供用施設、紅葉地区学習等供用施設、大和田地区学習等供用施設、大戸地区学習等供用施設、下富田地区学習等供用施設、借宿地区学習等供用施設、市営住宅集会場、白鳥西地区地域学習館、上島西地区地域学習館、和田地区集会場、旭地区学習等供用施設
社会教育系施設	図書館	図書館
	博物館等	環境学習施設、銚田市文化展示場(あけぼの館)、銚田中央公民館、大洋公民館、旭公民館
スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	銚田総合公園、社会体育施設(旧大和田小体育館)、社会体育施設(旧巴第一小体育館)、社会体育施設(旧徳宿小体育館)、社会体育施設(旧青柳小体育館)、社会体育施設(旧舟木小体育館)、銚田南柔剣道場、大洋体育館、大洋運動場、大洋武道館、くぬぎの森スポーツ公園、旭スポーツセンター
	レクリエーション施設・観光施設	洵沼観光センター
産業系施設	産業系施設	さんて旬菜館、農業振興センター、ふるさと見聞館
子育て支援施設	幼稚園・保育園・こども園	第一保育所、第二保育所、銚田北幼稚園、銚田幼稚園、つばさ幼稚園、旭幼稚園
保健・福祉施設	高齢福祉施設	福祉作業所(現のぞみ)、老人福祉センターともえ荘、ワークプラザ銚田、銚田市福祉事務所、いきいきプラザ幸遊館
	保健施設	ほっとパーク銚田、とっぴ・さんて大洋、銚田保健センター、大洋保健センター、旭保健センター
医療施設	医療施設	巴診療所
公営施設	公営施設	市営住宅
供給処理施設	供給処理施設	銚田クリーンセンター、親水公園内排水路浄化施設、汚泥再生処理センターエコパーク銚田、大洋サニタリーセンター
上水道施設	上水道施設	烏栖配水所、西台浄配水場、串挽浄水場、青山配水場、大洋配水場、大洋配水場(配水ポンプ棟)、旭浄水場
下水道施設	下水道施設	銚田水処理センター、舟本地区農業集落排水処理施設、青山地区農業集落排水処理施設、上島西部地区農業集落排水処理施設
その他	その他	巴川排水機場、徳宿駅(トイレ)、商工会無料駐車場、新銚田駅前駐車場(詰所)、新銚田駅待合室、北浦湖畔駅(トイレ)等
閉校	閉校	旧青柳小学校、旧徳宿小学校、旧銚田小学校、旧諏訪小学校、旧新宮小学校、旧大竹小学校、旧串挽小学校、旧野友小学校、旧当間小学校

### (3) 検討を行う公共施設

以上のように特定の公共施設を除外した結果、今回、事務局案として集約化・複合化（一体整備）を検討する対象施設は以下のとおりとなります。

大分類	中分類	施設名
行政系施設	庁舎等	銚田市役所、銚田市役所附属庁舎、大洋総合支所、旭総合支所
	その他行政系施設	原子力防災倉庫、仮設相談室、防災倉庫（当間）、防災倉庫（銚田）、防災倉庫（大洋）、防災倉庫（旭）、車庫（生活環境課）、公用車庫、生涯学習課倉庫、文化財保管庫
学校教育系施設	学校	
	その他教育施設	
市民文科系施設	集会施設	
社会教育系施設	図書館	図書館
	博物館等	環境学習施設、銚田中央公民館、大洋公民館、旭公民館
スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	銚田総合公園、社会体育施設（旧大和田小体育館）、社会体育施設（旧徳宿小体育館）、社会体育施設（旧青柳小体育館）、社会体育施設（旧舟木小体育館）、銚田南柔剣道場、大洋体育館、大洋運動場、大洋武道館、くぬぎの森スポーツ公園、旭スポーツセンター
	レクリエーション施設・観光施設	洵沼観光センター
産業系施設	産業系施設	さんて旬菜館、農業振興センター、ふるさと見聞館
子育て支援施設	幼稚園・保育園・こども園	
保健・福祉施設	高齢福祉施設	福祉作業所（現のぞみ）、老人福祉センターともえ荘、ワークプラザ銚田、銚田市福祉事務所、いきいきプラザ幸遊館
	保健施設	ほっとパーク銚田、とっぴ・さんて大洋、銚田保健センター、大洋保健センター、旭保健センター
医療施設	医療施設	
公営施設	公営施設	市営住宅
供給処理施設	供給処理施設	
上水道施設	上水道施設	
下水道施設	下水道施設	
その他	その他	
閉校	閉校	

これらの公共施設から、事務局案として、以下の条件等を勘案し、集約化・複合化（一体整備）を行う施設の絞り込みを行いました。なお、絞り込みにあたっては、より一体整備を行うことによる効果を考慮しました。

<対象とした施設の条件等>

- 市民（公共施設利用者）が多く利用し、市民の相互利用が想定される施設
- 現在、本庁舎と近接している施設
- 老朽化が進行しており、現時点においても修繕費が増加傾向にある施設
- 一定の職員が常駐し、本庁舎の部署等との恒常的な事務処理が発生している施設
- 駐車場、会議室などの設備の相互利用が可能となる施設

<一体整備の必要性はありつつも対象としなかった施設>

- 体育施設については、その規模を考慮し、今回の一体整備は困難であると判断した。
- 旭地区、大洋地区における施設については、地域性及び別途検討の必要性を考慮し、今回の一体整備は困難であると判断した。

<その他>

※対象とした施設については、原則取り壊し若しくは譲渡することを基本とする。



以上の検討により、事務局案としては、集約化・複合化（一体整備）の対象とする施設案を以下のとおりとしました。（朱書きの施設）

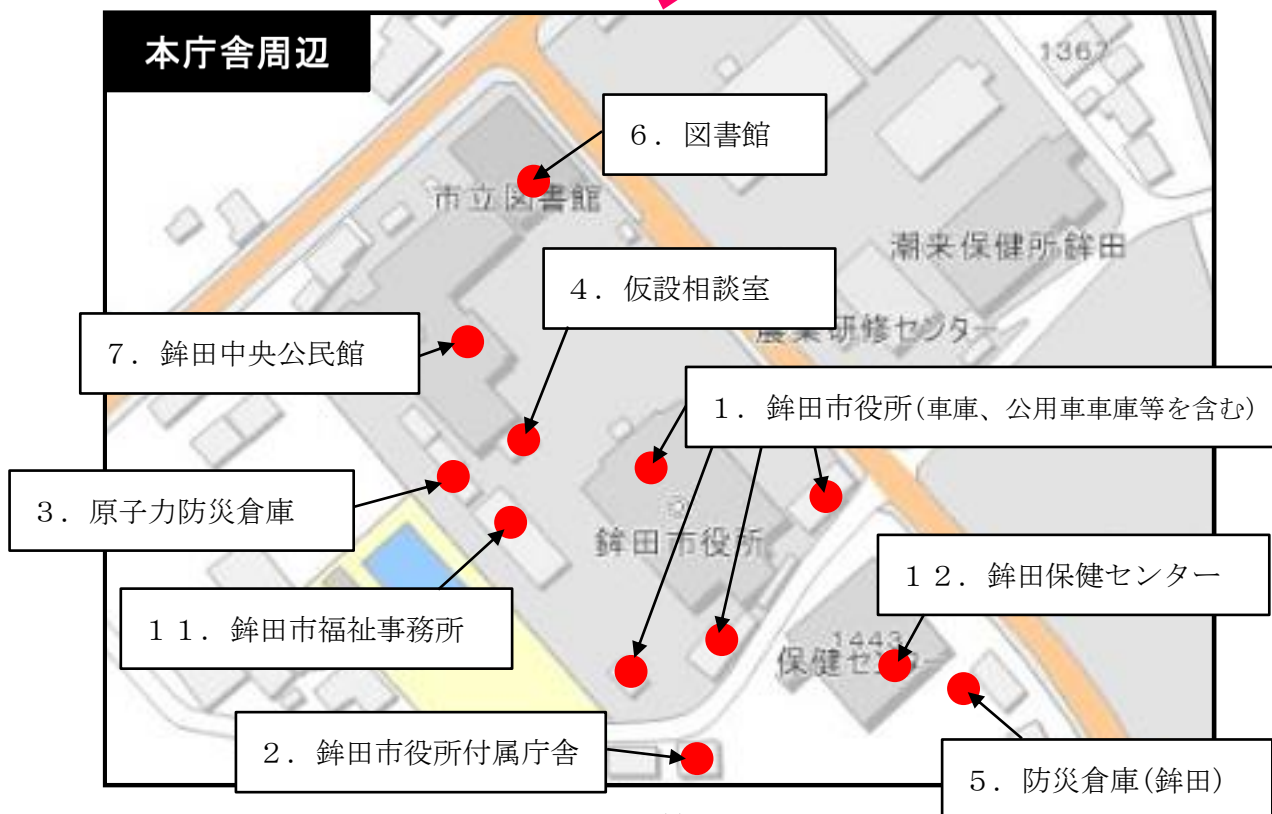
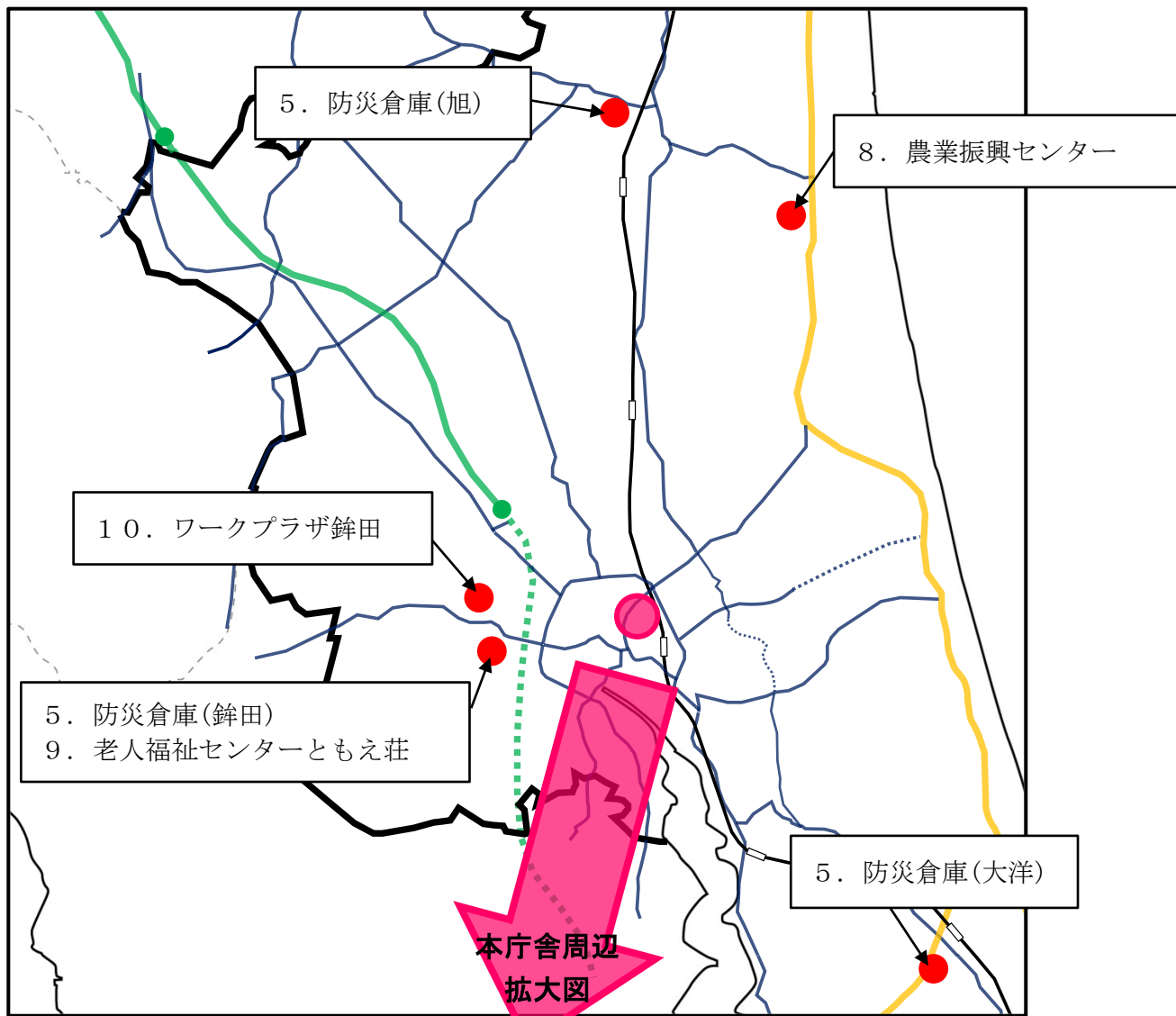
大分類	中分類	施設名
行政系施設	庁舎等	銚田市役所、銚田市役所附属庁舎、大洋総合支所、旭総合支所（教育委員会）
	その他行政系施設	原子力防災倉庫（銚田）、原子力防災倉庫（旭）、仮設相談室、防災倉庫（当間）、防災倉庫（銚田）、防災倉庫（大洋）、防災倉庫（旭）、車庫（生活環境課）、公用車車庫、生涯学習課倉庫、文化財保管庫
学校教育系施設	学校	
	その他教育施設	
市民文科系施設	集会施設	
社会教育系施設	図書館	図書館
	博物館等	環境学習施設、銚田中央公民館、大洋公民館、旭公民館
スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	銚田総合公園、社会体育施設（旧大和田小体育館）、社会体育施設（旧徳宿小体育館）、社会体育施設（旧青柳小体育館）、社会体育施設（旧舟木小体育館）、銚田南柔剣道場、大洋体育館、大洋運動場、大洋武道館、くぬぎの森スポーツ公園、旭スポーツセンター
	レクリエーション施設・観光施設	酒沼観光センター
産業系施設	産業系施設	さんて旬菜館、農業振興センター、ふるさと見聞館
子育て支援施設	幼稚園・保育園・こども園	
保健・福祉施設	高齢福祉施設	福祉作業所（現のぞみ）、老人福祉センターともえ荘（社会福祉協議会）、ワークプラザ銚田、銚田市福祉事務所、いきいきプラザ幸遊館
	保健施設	ほっとパーク銚田、とっぴ・さんて大洋、銚田保健センター、大洋保健センター、旭保健センター
医療施設	医療施設	
公営施設	公営施設	市営住宅
供給処理施設	供給処理施設	
上水道施設	上水道施設	
下水道施設	下水道施設	
その他	その他	
閉校	閉校	

なお、集約化・複合化の対象とする公共施設の詳細情報は別添（資料4参照）のとおりとなります。また、次ページに市内における施設の配置を示しました。

※施設の課題は最下段に記載しています。

No.	施設名	大分類	中分類
1	銚田市役所（車庫、公用車車庫を含む）	行政系施設	庁舎等
2	銚田市役所附属庁舎		その他行政系施設
3	原子力防災倉庫		
4	仮設相談室		
5	防災倉庫		
6	図書館	社会教育系 施設	図書館
7	銚田中央公民館		博物館等
8	農業振興センター	産業系施設	産業系施設
9	老人福祉センターともえ荘（社会福祉協議会）	保健・福祉 施設	高齢福祉 施設
10	ワークプラザ銚田		
11	銚田市福祉事務所		
12	銚田保健センター		保健施設

(参考) 各施設の配置



### 3. 新たに整備を行う公共施設の検討

今回の整備にあたり、これまで本市にない施設などについても併せて整備の検討をいただきます。案として、以下の施設を検討する必要があると考えました。なお、これ以外の施設についても、協議願います。

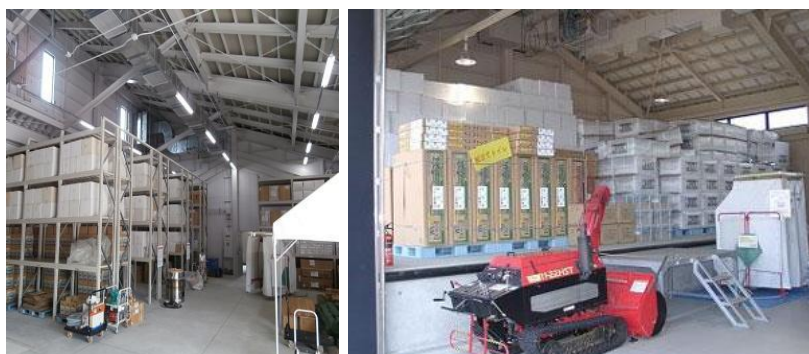
#### <新たな公共施設の検討にあたっての考え方>

- まず、前提としては、現在ある公共施設の集約化・複合化に留まらず、今回の一体整備に併せて新たな公共施設の整備も必要となる。(=単なる公共施設の集約化・複合化ではない。)
- 一体整備に併せて整備することが効果的な施設の検討を行う必要がある。(=財源に限りがある中で、効果が高い施設の優先順位をつけて検討しなければならない。)
- 上記内容を踏まえつつ、公共施設の一体整備の必要性を加味した結果、以下の内容に合致する公共施設を案とした。
  - ・利用者・職員の利便性向上
  - ・防災拠点としての機能強化
  - ・文化醸成、コミュニティ活動の機能強化

#### 【具体的施設】

##### ①防災拠点設備・施設

- ・これまで小規模な防災倉庫は整備しているが、今後の自然災害などに対応するためには、防災拠点の機能強化の観点から、一定規模の防災拠点設備・施設の整備を行う必要性はあると思われる。
- ・防災備蓄品、資機材等を保管するだけでなく、災害時に倉庫内での作業スペース（車両込み等の作業）を整備することでより効果的な災害対応が可能となる。



一定規模の防災倉庫の例  
(石川県金沢市)

## ②消費生活センター

- ・ 銚田市消費生活センターでは、「訪問販売や電話勧誘販売等による契約トラブルなど消費生活の相談」、「多重債務者を早期に債務整理に導くための相談」、「消費者教育」などを行っている。
- ・ 現在は、本庁舎3階の商工観光課内に設置し運営しているが、執務スペースについては商工観光課との連携確保を保ちつつ、相談スペースについては、より一層のプライバシー保護の向上を図ることが求められる。
- ・ 単独での建物でなくとも、今回の整備に併せて検討を行う必要がある。



現在の消費生活センター

## ③地域職業相談室

- ・ 銚田市地域職業相談室は、市と国（ハローワーク常陸鹿嶋）と共同運営で、求職者に対する職業相談や職業紹介、求人情報及び労働市場の状況に関する情報提供等を行っている。
- ・ 現在、茨城県銚田合同庁舎の一室を間借りしている状態となっており、市民の利便性向上や商工観光課との執務上の連携確保を図ることが求められる。
- ・ 単独での建物でなくとも、今回の整備に併せて検討を行う必要がある。



現在の地域職業相談室

#### ④ (仮) 多目的文化ホール

今回の新庁舎・公共施設等整備に併せて、今年度事業中止になった「(仮称) 銚田市子育て・コミュニティセンター整備事業」の内容について、検討することとしています。

具体的には、この事業における理念やコンセプト、施設機能などについて、今回の一体整備の中で取り込んでいくことが効果的なものについて検討していただきます。

なお、案としては、文化醸成、コミュニティ活動の機能強化の観点などから、(仮) 多目的文化ホールを案として出しています。

##### < (仮称) 銚田市子育て・コミュニティセンター整備事業の概要 >

- ・銚田市飯名地区において、計画をしていた(仮称) 銚田市子育て・コミュニティセンター整備事業については、令和5年6月に事業を中止した。
- ・中止の理由としては、世界的な原材料の品不足、原油等エネルギーの価格高騰、円安の影響、ウクライナ危機の長期化により、幅広い資材において、価格高騰となり、基本計画時点では、約35億円だった事業費が、基本設計において約60億円となったことなどである。

基本理念：銚田の魅力を奏でるふれあい・にぎわい創出空間

～ みんながあつまる未来ステーションほこた ～

施設整備機能：①子育て支援機能

②情報発信機能

③コミュニティ活動機能 等 【資料5 P.3～5 参照】

延床面積：5,072 m<sup>2</sup>

##### ●配置計画 (屋外) 【資料5 P.6 参照】

プレイゾーン (屋外遊具広場)・水遊び広場
マルシェ広場
多目的スペース
遊歩道整備と木漏れ日広場
エントランス
屋根広場

##### ●平面計画 (屋内) 【資料5 P.7 参照】

A:子育て機能	プレイルーム (屋内遊具)
	子ども図書館
B:情報発信機能	情報スペース
	カフェ
C:コミュニティ活動機能	多目的フロア (ホール)
	市民活動室・会議室

<案>

○屋外施設については、既に市内の施設で整備されていること、一体整備の中で検討することが可能であるため、考慮しない。

○屋内施設については、以下のとおり整理する。

**A：子育て機能**

- ・プレイルーム ⇒
  - ・利用者ニーズの再確認が必要
  - ・子育て相談などのニーズが高まっていることから多角的な視点での検討が必要
  - ・大規模な遊び広場の整備ではなく、一体整備の中で、キッズスペースを確保することで一部対応可能
- ・子ども図書館 ⇒ 図書館と一体整備することから、図書館機能で対応可能

**B：情報発信機能**

- ・情報スペース ⇒ 一体整備の中の他の施設で対応可能
- ・カフェ ⇒ 周辺整備（民間活力）も踏まえての検討が必要

**C：コミュニティ活動機能**

- ・多目的フロア（ホール） ⇒
  - ・文化醸成・コミュニティ活動の拠点として、今回の一体整備と併せて整備する効果は高い
  - ・多目的フロアという名称ではなく、「(仮) 多目的文化ホール」という整理をする。
  - ・大洋公民館（300席）との差別化を図ることは必要
- ・市民活動室・会議室 ⇒ 中央公民館と一体整備することから、公民館機能で対応可能

◆ 銚田市総合計画（抜粋）

【重点戦略】まち・ひと・しごと創生

若者の「ふるさと意識」醸成による地域内還流の促進

- ・若者が郷土の文化・芸術に親しみをもてるように、文化振興に取り組み、若者の地域内還流の促進につなげます。

【一体整備を行う公共施設（案）】

①集約化・複合化する公共施設（既存施設）

No.	施設名	大分類	中分類
1	銚田市役所（車庫、公用車車庫を含む）	行政系施設	庁舎等
2	銚田市役所附属庁舎		その他行政系施設
3	原子力防災倉庫		
4	仮設相談室		
5	防災倉庫		
6	図書館	社会教育系 施設	図書館
7	銚田中央公民館		博物館等
8	農業振興センター	産業系施設	産業系施設
9	老人福祉センターともえ荘（社会福祉協議会）	保健・福祉 施設	高齢福祉施設
10	ワークプラザ銚田		
11	銚田市福祉事務所		
12	銚田保健センター		保健施設

②新たに整備を行う公共施設

No.	施設名
1	防災拠点設備・施設
2	消費生活センター
3	地域職業相談室
4	（仮）多目的文化ホール